

米づくり情報 第4号

令和4年7月22日

平坦部(佐賀県農業試験研究センター)

本年産水稻の生育状況(7月22日)

移植日	項目 品種	年次	草丈	茎数	葉齢	葉色	概況 (平年と比較して)
			cm	本/m ²	L	SPAD	
6月17日	夢しずく	本年	65.9	310	10.8	41.3	[気象] 7月15日～21日まで ◆平均気温…平年より0.3℃低い ◆日照時間…短い(平年比 44%) ◆降水量…多い(平年比 252%) [生育] ◆草丈 「夢しずく」「さがびより」「ヒヨクモチ」で高い、「ヒノヒカリ」でやや高い。 ◆茎数 「夢しずく」「ヒノヒカリ」「さがびより」では少ない。「ヒヨクモチ」ではやや多い。 ◆葉齢 「夢しずく」ではやや進んでおり、他の品種では平年並みである。 ◆葉色 「夢しずく」では濃く、「ヒノヒカリ」「ヒヨクモチ」ではやや濃く、「さがびより」では平年並みである。
		平年	58.9	416	10.3	38.8	
		平年比(差)	112	75	+0.5	+2.5	
	ヒノヒカリ	本年	55.9	454	10.4	43.3	
平年		54.0	563	10.5	41.2		
平年比(差)		104	81	-0.1	+2.1		
6月20日	さがびより	本年	56.7	415	10.4	41.9	
		平年	50.2	528	10.5	41.6	
		平年比(差)	113	79	-0.1	+0.3	
	ヒヨクモチ	本年	54.8	829	10.9	45.4	
平年		47.8	816	11.0	43.1		
平年比(差)		115	102	-0.1	+2.3		
留意点	○ 「夢しずく」は間もなく幼穂形成期(農試平年 7/28)を迎えるため、それまでに中干しを終える。穂肥は穂肥診断に基づき適正に施用する。 ○ 「ヒノヒカリ」「さがびより」「ヒヨクモチ」等の中晩生品種は中干しを実施する。中干し終了後は間断灌水に移行する。						

注1)「夢しずく」、「ヒノヒカリ」は、6月17日移植の稚苗(播種期 5/23, 播種量 湿籾 180g/箱)

「さがびより」、「ヒヨクモチ」は、6月20日移植の稚苗(播種期 5/26 播種量 湿籾 180g/箱)

2)栽植密度: 「夢しずく」は、条間 30 cm × 株間 17 cm, 19.6 株/m²(65 株/坪)

「さがびより」は、条間 30 cm × 株間 20 cm, 16.7 株/m²(55 株/坪)

「ヒノヒカリ」「ヒヨクモチ」は、条間 30 cm × 株間 15 cm, 22.2 株/m²(73 株/坪)

3)栽培管理: 施肥法は県基準に準じ、防除他はセンターの慣行による。

4)概況欄の【草丈】、【茎数】の平年値との比較については、以下のように定義している。

低い(少ない): 94以下、やや低い(やや少ない): 95~98、平年並み: 99~101、

やや高い(やや多い): 102~105、高い(多い): 106以上。

5)平年値は、収量について過去の全試験年次の標準偏差(σ)を算出し、 $\pm 1\sigma$ の外側にある年次を除く年次を対象にした、各項目の単純平均値。

【窒素の時期別施用量(N kg/10a)】

品種	基肥	中追	穂肥 I	穂肥 II	実肥
夢しずく	3.0	0.0	2.0	—	—
ヒノヒカリ	4.0	2.0(7/8)	3.0	—	—
さがびより	5.0	0.0	2.0	—	—
ヒヨクモチ	4.0	3.0(7/13)	4.0	1.5	1.5

※括弧内の日付は農試作況圃場における施用日

令和4年産 稲作期間気象図

アメダス観測値(佐賀)

農業試験研究センター
作物栽培研究担当

